

## 公表 事業所における自己評価結果

事業所名	児童発達支援 ソンリッサ		公表日		令和7年 3月 19日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		個別・集団療育など各活動に合わせて、必要な十分なスペースの確保ができています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		死角をつくらぬよう職員を配置し、安全に努めている。また、子どもの状態によって個別対応できる人数配置にしている。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		活動内容で場所を区切り集中して取り組める環境構成にしている。子どもたちが認識しやすいように視覚的に表示し分かりやすくしている。	療育室に段差等があったので、改装工事をしてバリアフリーにし、より広く活動しやすい環境になった。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		活動後の清掃・整理整頓ができています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		本人の気持ちの切り替えなどで、別室に移動したり、パーテーションを使用し環境設定を行っている。	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		職員ミーティングを行い、問題解決や業務改善に努める。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		今後も定期的にアンケート等を実施し、業務改善に努めていく。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		当社IPにて公開している。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>	スーパーバイズ研修、実習生の受入れ、関係機関や保護者の見学等を実施することで外部の視点や意見を聞く機会を設けている。	第三者による外部評価が行っていません。今後は外部評価を受けて業務改善に繋げていく。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		定期的に職員研修や外部講師を招いた研修を実施し、モチベーションや資質向上を図っている。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>		職員が目指す姿と実際の子どもたちの姿を照らし合わせながら5領域に基づき、支援プログラムを作成して公表している。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		定期的にアセスメントを取り、個別支援計画書の作成を行っています。また、必要に応じて支援計画書の見直し等を行っている。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		個別支援計画書作成の際には、その子どもに関わる全ての職員で支援計画の内容を検討・作成を行っている。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>		作成した支援計画書を個別のファイルに入れ、場所を明確にし支援に関わる全ての職員が閲覧でき、支援に繋げている。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>		日々の子どもの療育の様子などをと定期的にアセスメントを行い、アセスメントシートに結果を記載してそれぞれが結果を確認できるようになっている。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のわらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>		事業所ですべての支援内容が記載されているフォーマットを使用することで必要な項目を適切に設定している。支援内容についても支援にかかわるスタッフで内容を検討し、具体的な内容を入れ込んで設定することができている。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>		ミーティングにて活動プログラムを立案している。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>		月毎の目標を設定し、それに伴った活動の導入をしている。	

関係機関や保護者との連携	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○		こどもの状況に応じた課題を設定し、個別・集団療育を取り入れて支援している。		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		療育に入る前に必ず本日の療育計画を共有している。		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		その日の療育の様子を必ず記録に残しています。また、改善点を話し合っている。		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		その日の療育の様子を記録に残し、支援の検証・改善を話し合っている。		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		定期的にモニタリングを行い計画を作成、更新している。		
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		児童発達管理責任者と、その子どもを最も理解している職員が参加している。		
	25	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		子どもの発達・課題について支援方針を話し合い連携している。		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		保護者様からの聞き取りや関係機関との支援会議にて情報共有をしながら相互理解に努めている。		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		保護者様からの聞き取りや関係機関との支援会議にて情報共有をしながら相互理解に努めている。		
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。					
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。					
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。					
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	○		子育て支援センターで発達検査を受けた場合、その報告書を保護者同意のもと共有している。地域に向けた研修を実施した際には参加するようにしている。		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	○		近隣の公園で地域の子どもと遊ぶ機会がある。		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		日々の療育終了後、その日の様子や連絡事項を連絡帳アプリや個別対応で発達や課題について伝え合っている。		
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		本年度もVIDAサロン(保護者交流会)を実施した。来年度も実施していく。		
	保護者への	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		保護者に丁寧にわかりやすく伝えるよう心掛けている。	
		36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		子どもの様子や聞き取りを丁寧に言い、保護者との話し合いで前向きな意向になるよう確認している。	
		37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○		支援計画書を説明し、保護者様にご確認して頂き、同意を頂いている。	
		38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		定期的に家庭訪問をし、相談や助言を行っている。	
		39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		保護者間の交流会を定期的に開催している。	

説明等	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		随時迅速に対応するようにしている。	
	41	定期的な通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○		当社HPにて公開している。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		個人情報に記載された書類は鍵付き書庫に保管し、廃棄書類はシュレッダーで処理をしている。	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		利用者様・保護者様の状態に応じて視覚的・聴覚的・触覚的などを活用して意思疎通・情報伝達等に努めています。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		事業所主催のイベントを開催して、地域の方々とも交流できる機会を作っている。	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		月に一回以上災害を想定した避難訓練を実施して備えている。	
	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		業務継続計画を策定し、定期的に確認し、必要な訓練を実施している。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○		入所時に子どもについて記載する用紙の中に、アレルギーやてんかん等について記載する欄があるため、入所前に状況が分かるようにしている。また、記載があった家庭には直接確認をし、一覽で出すことですべてのスタッフが周知できるようにしている。	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		入所時に子どもについて記載する用紙の中に、アレルギーやてんかん等について記載する欄があるため、入所前に状況が分かるようにしている。また、記載があった家庭には直接確認をし、一覽で出すことですべてのスタッフが周知できるようにしている。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		安全計画の作成を行っている。また月1回の避難訓練・防犯訓練を行い、日々職員間で連携を取りながら安全に支援が出来るようにしている。	
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		実際の活動を保護者様に伝える事で周知している。	今後、避難等の安全マニュアルを作成していく。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		事業所でヒヤリハットの報告を日々行い、次の日の全体ミーティングで共有することで対策を全体で考え、再発防止に努めている。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		支援に入るすべてのスタッフは虐待防止等の研修に参加し、適切な対応を取れるようにしている。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		支援計画書の中に提示することで、保護者様に説明を行い、了承を得たうえで記載し、支援している。	